



長崎県立虹の原特別支援学校 高等部

[本校] 〒856-0807 大村市宮小路3丁目5番1

電話 0957-55-5157 FAX 0957-55-5158

URL <https://www2.news.ed.jp/section/nijinohara-ss/>

[高等部対馬分教室]

〒817-0016 対馬市厳原町東里120 (対馬高等学校内)

電話・FAX 0920-52-3222

URL <https://www2.news.ed.jp/section/tsushima-b/>

1 校訓

自尊 自主 自立

2 学校教育目標

教育課程に基づく教育活動を推進し、児童生徒一人一人が、命と人権を大切にし、自らに誇りと自信をもち、自分の目標に向かって最大限の力を発揮しながら、社会の一員として生きるために必要な資質・能力を高めるため、次に掲げる目標の達成に努める。

- (1) 学校生活及び家庭生活に必要な知識及び技能の習得を図り、これを基盤として、将来の社会生活及び職業生活の充実につなげる。
- (2) 主体的に考え、対話を通して理解を深め、自ら判断する力を培い、必要な思考力、判断力及び表現力を育成する。
- (3) 学習する中で、困難に直面してもあきらめずに最後まで取り組む力や、自己や他者を受け入れる寛容さなどの豊かな心情を育む。
- (4) 障害による学習上又は生活上の困難さを主体的に改善しようとする意欲を高め、自立し社会参加するために必要な心身の調和的発達の基盤を培う。

3 目指す児童生徒像

- 明るく健康で笑顔いっぱいの子ども
- 夢や願いの実現に向けて粘り強く取り組む子ども
- 自律心をもち主体的に行動する子ども
- 思いやりをもち、友達と協力できる心豊かな子ども

4 高等部教育目標

高等部の教育課程に基づく教育活動を推進し、生徒一人一人の能力や意欲を最大限に生かしながら自立心を高め、より豊かな社会生活・職業生活を主体的に営む上で必要な資質・能力を育てる。

- 社会的・職業的自立に必要な生活習慣や、各教科の内容を基にした知識及び技能を習得させ、心身ともに健やかな体づくりに主体的に取り組もうとする態度を育てる。
- 自分を大切にできる気持ちや他者を尊重する気持ちを培いながら、決まりや約束事、マナーを守り、自ら主体的に判断し、行動する態度を育てる。
- 社会の一員として自らの規範意識に基づき行動する気持ちを高め、自分を見つめ他者を理解しながら、粘り強く社会で生き抜く心情を育む。
- 得意なところを伸ばし、苦手なことを主体的に改善・克服しようとする態度や、卒業後の生活を豊かにしようとする態度を育てる。

5 設置学科

- 普通科
- 就業サービス科 (平成30年4月に開設)

6 募集定員

- 普通科 募集定員は未定 (県教育委員会から12月頃に発表予定)
- 就業サービス科 8名

7 応募資格

○学校教育法施行令第22条の3に示す障害の知的障害者区分及び程度に該当する者で、保護者等とともに本県に在住し、かつ、以下の(1)又は(2)に該当する者

(1) 特別支援学校中学部もしくは中学校を卒業した者、又は令和9年3月に卒業する見込みの者

(2) 学校教育法施行規則第95条の各号の一に該当する者

※ 療育手帳未取得の場合は、できるだけ早めにご相談ください。

○就業サービス科に関しては上記に加えて、日常生活における身辺処理ができ、交通機関を一人で利用できる者

8 入学時に必要な経費等

◎制服等の学校指定用品 (ICT 機器含む) 140,000円 程度

◎教科書代 (普通科) 13,500円 程度

(就サ科) 22,000円 程度

◎校納金 (給食費、修学旅行積立等を含む) 12,000円 程度 (月額)

○寄宿舎費 16,500円 程度 (月額)

※ ◎は入学者全員、○は該当者のみの負担となります。なお、経費等の多くは保護者の所得等に応じて就学奨励費が適用されます。

9 学校の特徴

○高等部1～3年生合わせて、約150名の生徒が在籍しており、県内の特別支援学校では最も大規模な学校です。

○卒業後の進路を可能な限り自己選択とするために、希望する進路先での働く体験等に取り組む「現場実習」を3年間で5回ほど実施するなど進路指導の充実に取り組んでいます。

○部活動・同好会活動は、陸上競技部、サッカー部、バドミントン部、音楽同好会、美術同好会があり、放課後に1時間程度、活動をしています。

10 2学科制 (普通科・就業サービス科)

本校高等部では、卒業後に豊かな社会生活や職業生活が送れるように「生きる力」を育むための教育活動を展開しています。また、本県の特別支援学校高等部等における職業教育の一層の充実を図るという方針から、平成30年4月に就業サービス科を設置し、普通科と就業サービス科の2学科制を導入しています。

【普通科】

企業就労を目指す生徒から、生活介護事業所の利用を見据えた生徒など、実態は多様で、一人一人に応じたきめ細やかな指導を行うため、学年別や学級別、習熟度別グループなど、様々な形態を工夫しながら学習をしています。

	教科等を合わせた指導		教科別の指導												総合	道徳※1	特活	自立※2	計
	日生	生単	国語	社会	数学	理科	音楽	美術	保体	職業Ⅰ	職業Ⅱ	家庭	外国語						
1年	9.3	2	2	1	2	1	2		3.8	2	5.5	0.5	0.5	1	1	1.1	0.6	35.3	
2年	9.3	2	2	1	2	1		2	3.8	2	5.5	0.5	0.5	1	1	1.1	0.6	35.3	
3年	9.3	2.5	2	1	2	1			3.8	2	5.5	2	0.5	1	1	1.1	0.6	35.3	

・一単位時間は45分、年間35週、年間総授業時数は $35.3 \times 35 = 1235.5$ 単位時間

・保健体育は、週に3回同じ時間に実施する朝の運動1.8時間を含む。

・日生は「日常生活の指導」、生単は「生活単元学習」を意味する。また、「職業Ⅰ」では職業生活に関する机上の学習を、「職業Ⅱ」では作業の実践的な学習を実施する。

※1 道徳は、特別の教科道徳の時間における指導を設定して指導を行うとともに、本校の道徳教育全体計画に基づき、教育活動全般（各教科等の指導を含む）でも取り扱う。

※2 学年別に自立活動の時間における指導を設定して指導を行うとともに、学校生活全般（各教科等の指導を含む）でも取り扱う。

【就業サービス科】（清掃サービスコース、販売・事務サービスコース）

職業教育の充実のために、専門教科を要として、自立と社会参加を目標に、企業就労や社会生活を意識した学習をしています。また、学校近隣の職場に定期的に出向いて行うデュアルシステム型現場実習や自分の適性を考える機会の拡充ために短期実習を導入しています。

	教科等を合わせた指導	教科別の指導												総合※1	道徳	特活	自立※2	計
		生活総合	国語	社会	数学	理科	音楽	美術	保体	職業	家庭	外国語	情報	専門				
1年	8.3	2	1	2	1	1.6		2.6	1	2	0.5	0.5	9.6	1	0.6	1	0.6	35.3
2年	8.3	2	1	2	1		1.6	2.6	1	2	0.5	0.5	9.6	1	0.6	1	0.6	35.3
3年	8.3	2	1	2	1	1(選択)		2.6	1.6	2	0.5	0.5	9.6	1	0.6	1	0.6	35.3

- ・一単位時間は45分、年間35週、年間総授業時数は $35.3 \times 35 = 1235.5$ 単位時間
 - ・専門教科は、1年生で「農業」と「流通・サービス」を学習する。また、2・3年生では【清掃サービスコース】と【販売・事務サービスコース】に分かれて、「流通・サービス」を学習する。
- ※1 総合的な探究の時間は、特定の期間に年間35時間を目安として学習を行う。

II 時間割

【普通科1年】

時間	月	火	水	木	金
8:40	日生	日生	日生	日生	日生
9:00	(SHR)				
9:30	保体	自立活動	保体	保体	特活(LHR)
9:40	職業Ⅱ	総合／生単	道徳	理科／社会	職業Ⅰ／特活
10:25	職業Ⅱ	社会／生単	外国語／生単	職業Ⅱ	国語
11:15	職業Ⅱ	理科／生単	家庭／生単	職業Ⅱ	音楽
12:05	日生	日生	日生	日生	日生
12:45	(清掃・給食準備・片付け等)				
13:00	数学	保体	音楽	職業Ⅱ／職業Ⅰ	日生(清掃)
13:45	国語	保体	数学	職業Ⅰ	日生(SHR)
14:35	日生	日生	日生	日生	下校 14:10
15:10	(SHR)				

下校 15:10 S B 15:15

【就業サービス科1年】

時間	月	火	水	木	金
8:40	生活総合	生活総合	生活総合	生活総合	生活総合
9:00	(SHR)				
9:30	自立活動	農業	音楽	保体	道徳
9:40	職業	農業	音楽	流サ／総合	特活(LHR)
10:25	家庭	農業	保体	流サ／総合	国語
11:15	家庭	農業	社会	流通・サービス	理科
12:05	生活総合	生活総合	生活総合	生活総合	生活総合
12:45	(清掃・給食準備・片付け等)				
13:00	数学	農業	数学	流通・サービス	保体
13:45	国語	農業	外国語／情報	流通・サービス	生活総合(清掃・SHR)
14:35	生活総合	生活総合	生活総合	生活総合	下校 14:10
15:10	(SHR)				

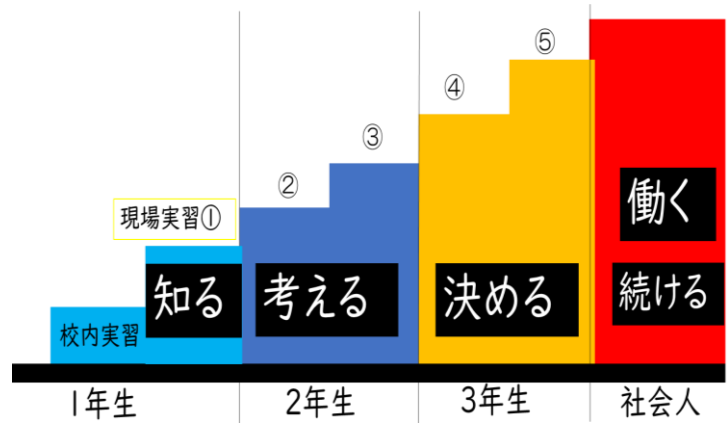
下校 15:10

12 主な学校行事

4月	5月	6月	7月	8月	9月
・保護者会 ・歓迎行事	・高等部体育祭 ・県障害者スポーツ大会	・高総体 ・学校見学会 ・現場実習(2・3年) ・校内実習(普1年)	・アピリンピック(就サ3年) ・キャリア検定(清掃3年) ・保護者会(1・3年)	・平和学習(登校日) ・就サ科体験入学	・保護者会(2年) ・短期実習(就サ2年) ・修学旅行(3年) ・キャリア検定(アテーション:就サ) ・県高校新人大会 ・授業参観・保護者会(1年)
10月	11月	12月	1月	2月	3月
・虹のまつり ・授業参観・保護者会(2年) ・施設等見学(1年)	・授業参観・保護者会 ・現場実習(1・3年) ・生徒募集説明会(就サ科)	・生徒会役員選挙 ・キャリア検定(事務アシスタント:就サ2・3年)	・短期実習(就サ1年) ・現場実習(2年) ・生徒募集説明会(普通科) ・授業参観・保護者会 ・入学者選考検査/合格者発表(就サ科)	・授業参観・保護者会 ・入学者選考検査/合格者発表(普通科) ・送別会 ・同窓会入会式	・卒業式 ・合格者説明会 ・キャリア検定(清掃:1・2年)

13 高等部の進路指導について

- 3年間で合計5回（1回は2～3週間）の現場実習や教科「職業」、専門教科「流通・サービス」を中心にして、各学年のテーマに沿って進路指導を行います。
- 現場実習は、生徒が企業や障害福祉事業所等に通勤し、可能な限り、職場の方と同じような時間帯や仕事内容で、勤務させていただきます。
- 就業サービス科は、現場実習に加えてデュアルシステム型現場実習や短期実習など、学校外で学習する機会が多くあります。



14 卒業生の進路

	進学	一般企業	就労継続 A 型	福祉的就労	その他	計
R4 年度	0	10	6	36	0	52
R5 年度	0	16	3	20	0	39
R6 年度	0	14	5	31	3	53
R7 年度	0	17	3	33	5	58
計	0	57	17	120	8	202

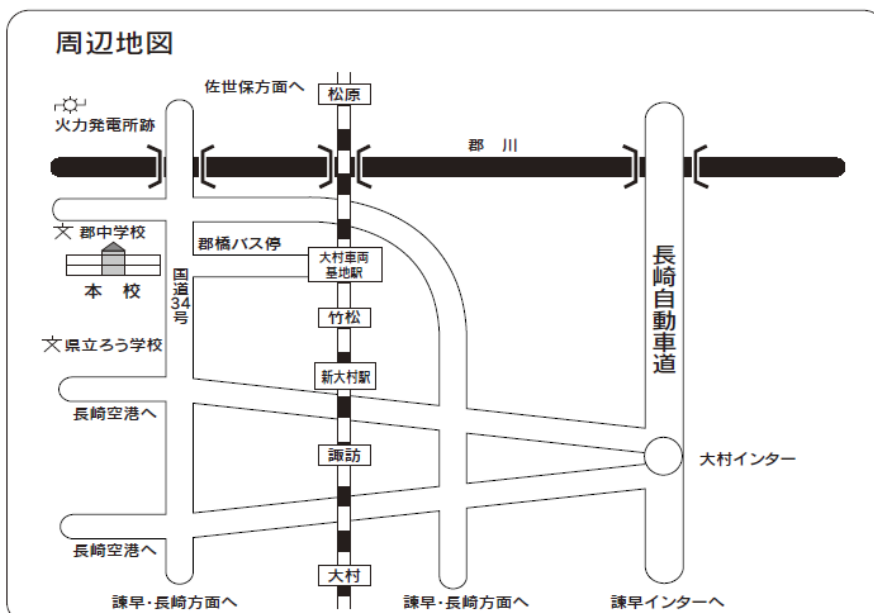
※ 一般企業の就労先は食品加工業、介護福祉関係、調理補助、事務補助、クリーニング業など、多岐にわたります。（詳しくは、本校ホームページに掲載しています）

※ 就労継続 A 型：障害福祉サービスの就労継続支援 A 型事業所

※ 福祉的就労：就労移行支援、就労継続支援 B 型、生活介護、自立訓練等の障害福祉サービス事業所

15 その他

- 昼食は給食があります。アレルギー等がある生徒については、可能な範囲で対応します。入学前にご相談ください。
- 校舎には、多目的トイレやエレベーター、階段の手すり等を備えています。
- 本校高等部を受検する場合は、出願する前に必ず学校見学を行ってください。また、寄宿舍へ入舎を希望する方は本校に相談の連絡をお願いします。その後、出願前に「寄宿舍入舎希望調査票」を提出していただき、入舎の可否について判断します。



アクセスについて

[バス]

大村駅前バスターミナルから
県営バス「野岳入口」行き乗車
「郡橋」下車、徒歩3分

[JR]

「大村車両基地駅」下車、
徒歩 5分

[車]

長崎自動車道大村インターから10分
長崎空港から15分